

1. MPA選手のカテゴリー区分

カテゴリー	最大人数	選抜基準	目標	事業内容	評価指標
21+	R : 8名 P : 4名	・ 当該年 : 満 21 歳 ~ 26 歳 ・ R : AR または SB 所持者 以下②~⑥条件を満たした選手	NT入り	・ NT合宿へ派遣 ・ MPA合宿参加 ・ 国際大会参加	・ NT入りした人数 ・ NT選考会出場人数
U-21	R : 16名	① AR所持者 ② ランキング上位者 ③ 週5回以上練習(合宿・試合 出場日を含む) ④ NT選考対象試合出場 51%以上 ⑤ 基準点クリア ⑥ 射撃継続意思・ 練習環境の確認	NT入り	・ MPA合宿参加 ・ 国際大会参加	
	P : 8名	① AP所持者 ② 対象試合において基準点を 記録 ④ 指定競技会への出場 51%以上 ③⑥上記と同じ			
U-16	RP : 20名	<u>上記①②⑥</u> ② 週2回以上練習 ④ 対象試合出場40%以上。 Pは51%以上	U-21へ繋げる	・ 研修会・練習会 ・ 国際大会参加 ・ MPA合宿参加	・ 指定人数 ・ 所持人数
U-13	RP : 80名	<u>上記⑥</u> ③ 月4回以上練習 ④ 全日本小中学生選手権大会 への出場	カテゴリーの創造	・ 研修会・練習会 ・ 所持の為のサポート	・ 指定人数

2. 基準点

ライフル【21+】

選考対象記録（ランキング上位者のうち上位3記録の平均が以下の基準をクリアした選手の優先順位低年齢から指定する。）

対象年齢	男子			女子	
	50m3*40	50mP60	10mAR60	50m3*20	10mAR40
21歳	1143	617.0	618.6	572.5	412.4
22歳	1146	617.6	619.2	573	412.8
23歳	1149	618.2	619.8	574.5	413.2
24歳	1152	618.8	620.4	576	413.6
25歳	1155	619.4	621.0	577.5	414.0
26歳	1158	620.0	621.6	579	414.4

ライフル【U-21】

選考対象記録（ランキング上位者のうち上位3記録の平均が以下の基準をクリアした選手の優先順位低年齢から指定する。）

対象年齢	10mAR60M	10mAR40W
16歳以下	606.0	404.0
17歳	609.0	406.0
18歳	612.0	408.0
19歳	615.0	410.0
20歳	618.0	412.0

以下、ピストルの基準点の見直しを行った。

基準点の考え方を、従来の「これぐらいは記録して欲しいという点数」から「海外競技会へ派遣する際の最低基準点：いわゆるMQS」に変更した。

ピストル【21+】

選考対象記録（対象試合において以下の基準点を記録した選手。基準点を記録した選手が多数の場合は低年齢者から指定する。）

<u>対象年齢</u>	<u>10mAP60M</u>	<u>10mAP40W</u>
<u>21歳以上27歳未満</u>	<u>564 (9.4) 5段相当</u>	<u>374 (9.35) 5段相当</u>

ピストル【U-21】

選考対象記録（対象試合において以下の基準点を記録した選手。基準点を記録した選手が多数の場合は低年齢者から指定する。）

<u>対象年齢</u>	<u>10mAP60M</u>	<u>10mAP40W</u>
<u>14歳以上16歳未満</u>	<u>525 (8.75) 2段相当</u>	<u>350 (8.75) 2段相当</u>
<u>16歳以上18歳未満</u>	<u>540 (9.0) 3段相当</u>	<u>360 (9.0) 3段相当</u>
<u>18歳以上21歳未満</u>	<u>555 (9.25) 4段相当</u>	<u>370 (9.25) 4段相当</u>

ピストル【U-14】

選考対象記録（対象試合において以下の基準点を記録した選手。基準点を記録した選手が多数の場合は低年齢者から指定する。）

<u>対象年齢</u>	<u>DP40立射MW</u>
<u>14歳以下</u>	<u>320 (8.0)</u>

3. MPAブロック選手のカテゴリー区分

MPAブロック選手は、MPA選手を志向する選手で、各ブロックのブロックコーチにより選考される選手とする。

カテゴリー		人数	選考方法	目標	事業内容	評価指標
MPA ブロック	21+ U-21	各ブロックの射撃環境に対応し、 MPAブロックコーチに任せる。		MPA入り	ブロック合宿	・MPA 選手に選ばれた人数 ・AR/AP 所持人数
	U-16 U-14	各ブロックに任せる		14歳AR/AP所持	所持推進・合宿	・AR/AP 所持人数

※1 ピストルのMPAブロック選手は、21+（27歳未満）のAP所持者と、U-16（15歳以下）のDP選手でAP所持を目指す者から選考される。年少射撃制度によるピストル選手については、AP所持を目指す選手のみが選考される。

※2 ピストルのMPAブロック選手は、AP所持後2年間で、初段相当得点（男子510点、女子340点）を超える点数を記録すること。同4年間で2段相当得点（男子525点、女子350点）を記録すること。

この基準を達成できない者は、記録を達成するまでの間は、MPAブロック選手から除されるものとする。

「以上」